

施設名	宮崎県スポーツ施設 (宮崎県体育館・宮崎県ライフル射撃競技場 宮崎県総合運動公園有料公園施設)
指定管理者	公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日
県所管部課	教育庁 スポーツ振興課

1 施設利用状況

指標	R1	H30	H29	増減理由等
施設利用者数 (単位:人)	1,556,645	1,686,607	1,739,751	施設利用者数は、2月までは宮崎県体育館で宮崎県マーチングコンテストや第26回宮崎テクノフェア、運動公園では侍ジャパンの合宿や2019ワールドサーフィンゲームズなどの開催により昨年度より約12,000人増のペースで推移していた。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月5日から27日まで有料スポーツ施設が閉鎖したことや閉鎖日前後の大会や合宿等の自粛が多かった。結果昨年度より約130,000人減となった。申請件数及び駐車台数も同様の状況である。 利用料金収入は、やはり新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設閉鎖や競技の自粛等の影響があり、3月だけで前年度より16,036,226円の減となり全体で17,157,519円の減となった。
申請件数 (単位:件)	8,264	9,300	8,783	
有料駐車台数 (単位:台)	177,530	183,078	195,650	
施設利用料金収入 (単位:円)	113,982,247	131,139,766	127,851,523	
コメント	新型コロナウイルスの影響により、全ての指標において過去5年間で最低となっている。引き続き感染症対策を講じた上で、多くの利用者が安心安全に満足して利用できるように、更なるサービスの向上が期待される。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	R1	H30	H29	支出	R1	H30	H29
指定管理料	291,108	286,082	286,567	人件費	147,200	151,321	149,566
自主事業収入	6,226	6,180	5,929	維持管理費	117,797	115,709	112,547
利用料金収入	113,982	131,140	127,851	消耗品	17,609	16,074	22,912
雑収入	206	621	665	光熱水費	101,609	104,692	98,824
				修繕費	11,228	12,793	19,857
				租税公課費	14,282	12,815	12,401
				県納付金	641	9,737	9,253
合計(①)	411,522	424,023	421,012	合計(②)	410,366	423,141	425,360
収支差額(①-②)	1,156	882	-4,348				
コメント	自主事業収入が増加傾向にあるため、自主事業の更なる充実が期待される。光熱水費は昨年度より減少しており一定の評価はできるが、維持管理費や消耗品費は昨年度より増加しているため、引き続き経費削減に取り組む必要がある。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和元年度に新たに取組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃、武道館オイル塗布(年1回)、県体育館競技場クリーニング(月1回)、定期清掃(週1回)
	保守・点検	消防設備等点検(年2回)、空調設備等保守点検、電気工作物点検、人工登攀壁点検(年1回)他
	警備	夜間常駐警備、有料駐車場車両誘導整理、機械警備(硬式野球場、木の花ドーム、ライフル射撃競技場)
	修繕	武道館:トレーニングルーム器具修繕、各道場時計修繕、弓道場引戸修繕、消防設備修繕、弓道場電話修繕、トイレ給水設備修繕等、サンマリン:消防設備修繕、プルベンマウンド修繕、換気設備修繕、水位弁修繕、1塁側選手通路天井修繕等、陸上:消防設備修繕、放水設備ポンプ修繕、電子機器修繕、トイレ修繕、守衛室ブレーカー修繕等、ドーム:消防設備修繕、非常用発電機修繕、トイレ修繕、人工芝修繕等、テニス:防球ネット支柱修繕、照明設備修繕、運営棟電話修繕等、合宿所:冷蔵庫修繕、各部屋エアコン修繕等、ひむか:消防設備修繕、防球ネットワイヤー修繕、外周柵修繕等、水泳場:ろ過機修繕、衛生設備修繕、給水電磁弁修繕等、サッカー場:人工芝修繕、スプリンクラー修繕等、駐車場:LED外灯修繕等、県体育館:トイレ修繕、玄関誘導灯修繕、非常用発電機排煙管修繕等、ライフル場:防犯カメラレコーダー修繕等
	備品等管理	備品点検(月1回)、貸出前機能点検、備品セッティング支援
	安全対策	日常目視点検、各月安全点検、災害マニュアル点検、食品安全講習会、応急手当講習、豚コレラ防疫マット設置、新型コロナウイルス感染防止対策(消毒液設置等)
	その他	グラウンド整備、芝刈り、床板の点検整備、剪定、駐車場管理、オーバーシード、その他の維持管理、専門業者との芝管理研修を実施。
企画運営業務	サービス提供体制整備	年末年始施設開放(12/28~1/4)、休館日、休園日の開放、無料コインロッカー、レンタサイクルの提供、インターネットによる施設空状況及び駐車場混雑予想の表示、聴覚障がい者筆談電子バット設置、AED設置、水の提供、競技用消耗品等の提供、案内リーフレットの提供
	イベント等ソフト面充実	各種スポーツ教室(11事業)、競技大会(3事業)、施設環境改善事業(3事業)
	施設設備等ハード面充実	武道館:電光表示板の設置、トレーニング器具トレッドミル設置 防犯カメラ設置(中央第一、南駐車場駐車場、武道館玄関)、サンマリンスタジアム管理用カメラ設置等
	その他	地域への広報活動、職員技能研修、資格取得研修、交通安全期間中の街頭指導
管理運営体制	職員研修及び資格取得、ホームページによる情報公開、衛生管理者及び産業医を選任し衛生委員会の開催(月1回)、作業従事者職員に対する安全管理研修(月1回)、外部講師を招きコンプライアンス研修会を実施	
コメント	協定書に基づき概ね適正な施設の管理運営が行われている。また、職員研修が定期的に行われていることや、防疫や感染症対策を行い安全対策を講じている点が評価できるため、引き続き行うことでよりよいサービスの提供が期待される。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
アンケート調査(11月に1回)		
	県体育館:トイレの臭いが気になる。	当該トイレは排水口からの臭いがあつたため、当該箇所への注水することで改善された。
	県体育館:壁にひびが入っているが、耐震は大丈夫か。	指摘の壁面のクラックは、県当局の施設・設備調査を定期的な受け、耐震については問題ないと伝える。
	運動公園、体育館:駐車場から遠い。	駐車場以外の車の乗り入れは、利用者の安全を考慮して禁止。
	運動公園、陸上競技場:トイレが少し汚い。スタブロ等の備品を増やしてほしい。	トイレは巡回清掃の強化をした。備品については、関係機関と協議。

5 総合評価

評価コメント	施設の維持・管理運営は概ね適正に実施されている。また、利用者満足度調査の結果、要望に対し、対策や修繕、調整等の対応を行っており、利用者のニーズに応えた管理運営を行っている。
今後の課題と対応	施設の老朽化に対し、利用者の安全や利便性の確保のために、点検や修繕・整備等の対策を継続していく必要がある。また、サービスの質の向上や利用者数を増加させるために、職員研修の実施による職員のスキルアップや自主事業の充実を更に図っていく必要がある。